

単元まるごと計画「お気に入りの場所をつたえよう」（全4時間）

単元のゴール（can-do）：学校の中の場所の言い方と道案内のことに慣れ親しみ、お気に入りの場所とその理由を伝え合うことに慣れ親しむ。

評価規準 3観点（国研参考資料の文型で作成）

知識・技能	学校の場所の言い方と、This is my favorite place. / Go straight. などの言い方に慣れ親しんでいる。
思考・判断・表現	お気に入りの場所のよさが伝わるように、場所のことばや理由を選んで伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	友だちのお気に入りの場所に関心をもち、すすんで案内したりたずねたりしようとしている。

◎＝記録に残す評価（方法つき）。◎のない時間は指導に徹し、記録に残す評価は行わない。

単元の流れ 全4時間

時	紙面	主な活動	帯（毎時間のはじめ）	評価
1	－	学校の場所のことばと出会う（カード）・どこの部屋？音クイズ	歌＋カードフラッシュ	記録なし
2	－	道案内のことば（Go straight. / Turn right.）・紙面マップで案内ごっこ	チャンツ（Turn right!）	記録なし
3	－	お気に入りの場所インタビュー（favorite の言い方）	チャンツ	◎ 行動観察（見取りメモ）
4	－	学校あんないツアー発表（This is my favorite place.）	チャンツ	◎ 振り返りカード点検



45分の基本形と運用メモ

45分の基本形 毎時間この流れ（先生は上から順に使うだけ）

分	やること	使う教材
0-5	あいさつ・歌・チャンツ	—（Let's Try!付属音源）
5-12	ばしょカードで練習	がっこうのばしょカード
12-15	めあての確認	—
15-37	主活動（シート1〜3）	活動シート1〜3
37-45	振り返り・あいさつ	ふりかえりカード

時間が足りないときは、ここを削る（優先順）

- 1. 場所のことは10個でよい（16枚全部を全員に求めない）
- 2. 音クイズ（第1時）は5問でよい
- 3. ツアー発表は「教室から動かない版」（マップを見せながら発表）に変えてよい（校内を歩くと45分に収まらない日がある）

準備物 印刷するだけ（準備5分）

- ☐ がっこうのばしょカード（提示用1部＋黒板掲示）
- ☐ 活動シート2・3（人数分）＋シート1（先生用・1部）
- ☐ ふりかえりカード（1人1枚・単元を通して同じ紙）
- ☐ ALT打ち合わせシート（ALT来校日に）

配慮が必要な子へ

- ・お気に入りの場所が「ない」子には「よく行く場所」「落ち着く場所」でもOKと幅を出す（保健室・図書室が挙がったら、それも大事な居場所として承認する）
- ・移動を伴う活動（ツアー）は、移動が難しい子に合わせて「マップ発表版」に全体を切り替えてよい（1人だけ別メニューにしない）
- ・方向のことは（right / left）の混乱は自然。手にシールを貼る・教室の右の壁に right カードを貼る、の物理サポートが効く

先生へ（この単元の勘どころ）

- ・favorite は「いちばんすき」のかたまりで入れる（fa-vo-riteの3拍。チャンツで体に入れる）
- ・道案内は「教室の中で体を動かす」から。Go straight! で3歩進む・Turn right! で右を向く、を全員でやると、紙の上の矢印が体の記憶になる
- ・お気に入りの場所の理由（日本語でOK）が実はこの単元の宝。「図書室＝しずかだから」――友だちの新しい一面が見える
- ・◎見取りは第3時「favorite を使ってたずね合っているか」第4時「場所と気持ちを伝えようとしているか」